

1. 奄美大島 集中豪雨に伴う災害対応



巡視船はやと搭載機撮影、報道機関へ提供された被害状況映像



緊急患者搬送中の巡視船



日本エアコミューターの協力の下、映像伝送機材を搬入

10月20日未明からの大雨に伴い、鹿児島県から災害対応の要請を受けた第十管区海上保安本部では、巡視船艇5隻、航空機3機を派遣し、被害状況の調査、緊急患者や警察・消防関係職員の搬送を行いました。

また、電話等の通信手段が遮断されたことから、第十管区機動情報通信隊を編成、奄美空港ビルに機材を設置し、航空機撮影の被害状況等の映像を対策本部へ伝送、報道機関への提供も行いました。

2. 新潟航空基地に機動救難士発足!



10月1日、新潟航空基地に機動救難士8名が配置されました。関西空港海上保安航空基地、那覇航空基地に引き続き、全国で7番目の配置となりますが、これにより日本海側での海難事故等に対する救難即応体制がさらに強化されました。

また、10月5日には関係者を集めた発足式が行われ、頼もしいオレンジ色の出勤服姿を披露しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361 (代表)
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

~自己救命策 3つの基本~

海に落ちても洗えない
ライフジャケット
の着用



家中でも大丈夫(防水パックの使用)
携帯電話の携行



海のものも...
118番の活用



3. 2010海保フェア in 立川に2500名が来場!



ランチタイムコンサートの様子



大盛況の展示訓練



業務紹介コーナー

10月2日、海上保安試験研究センター（東京都立川市）において「2010海保フェアin立川」が開催されました。

天候にも恵まれたこの日、館内の業務紹介コーナーや制服試着コーナーのほか、屋外では羽田航空基地所属ヘリコプターと特殊救難隊による展示訓練や海上保安庁音楽隊によるランチタイムコンサートなども行われ、例年の2.5倍となる約2,500名が来場、大盛況の内に幕を閉じました。

4. 海上保安学校に234名が入校



入学生代表による宣誓



入学式の様子

10月14日、海上保安学校（京都府舞鶴市）で、船舶運航システム課程第38期生234名の入学式が執り行われました。

眞嶋海上保安学校長が「二十一世紀の海上保安庁を担う重要な人財として大いなる活躍が期待されており、本日のこの感激と決意を忘れずに日々研鑽を積むよう強く望みます。」と式辞を述べると、入学生代表は凛々しい顔つきで力強く初志を宣誓しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361（代表）
（編集・企画）海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

